

平成28年 5月10日
九州地方整備局**九州地方整備局管内の「道の駅」が新たに3駅登録へ**

～九州地方整備局管内では127駅に～

このたび、第45回登録（平成28年5月10日付け）において、市町村から「道の駅」登録申請が行われ、全国で14駅が登録され、合計1,093駅となりました。

九州地方整備局管内では、新たに熊本県内の2駅、大分県内の1駅が登録され、合計127駅になりましたのでお知らせします。

【新たに登録された「道の駅」】

○すいかの里 さと うえき くまもとけん くまもとし きたく うえきまち いわの 植木：熊本県熊本市北区植木町岩野160番地1

○芦北でこぼん あしきた くまもとけん あしきたぐん あしきたまち さしき：熊本県葦北郡芦北町佐敷443

○慈恩の滝 じおん たき おおいたけん くすぐん くすまち やまうら くす：大分県玖珠郡玖珠町山浦618番地24

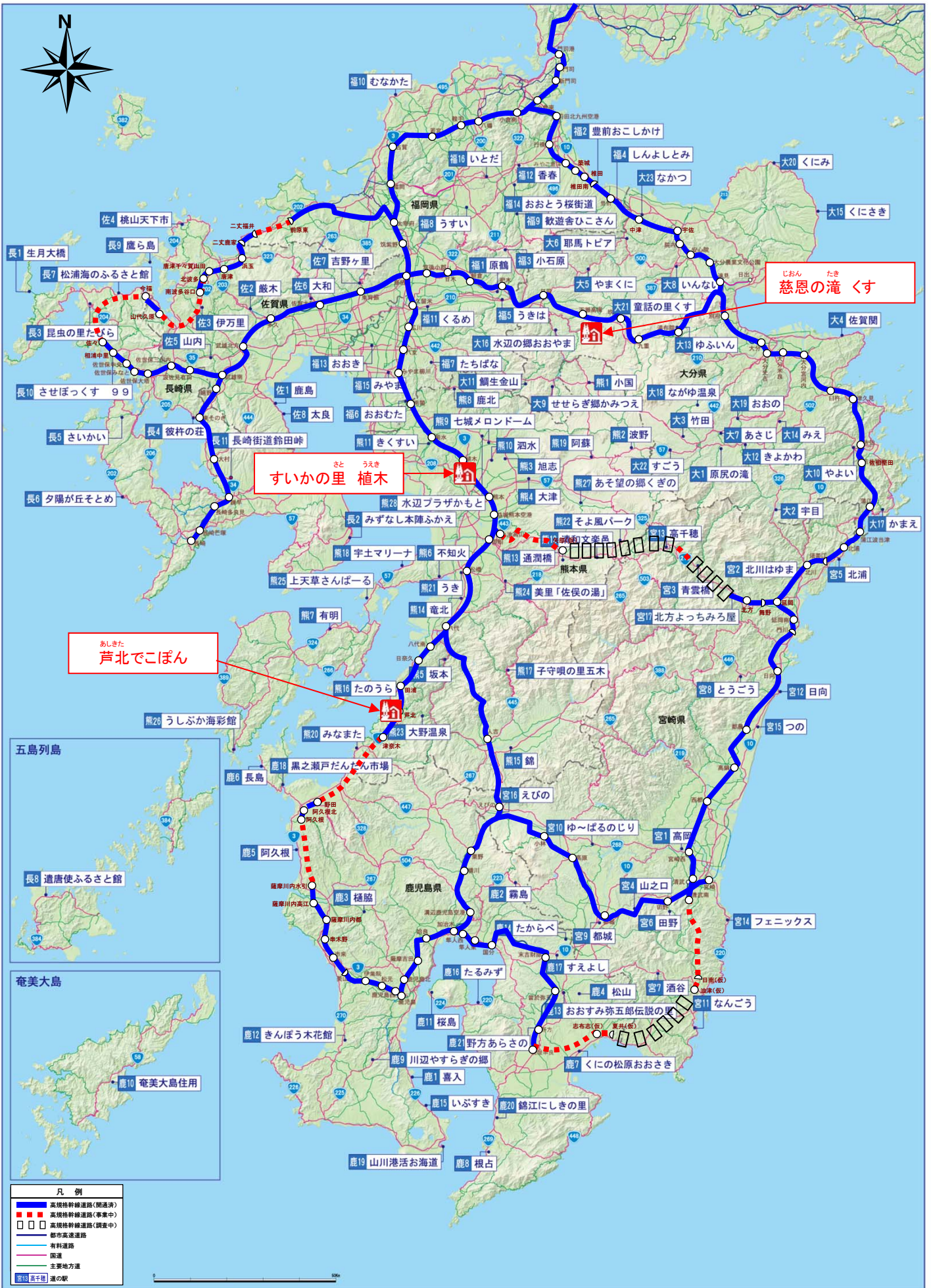
（上記の3駅を含め熊本県内では30駅、大分県内では24駅となります。）

【参考】熊本地震の被災地を支援する「道の駅」

熊本地震の発災後、被災地隣接の「道の駅」では、緊急避難者受入や被災地の救援などのため様々な支援が行われています。

- 問合せ先：国土交通省九州地方整備局道路部
交通対策課長 あさい ひろみ 浅井 博海
交通対策課長補佐 やまきた けんじ 山北 賢二
- 電話番号：092-476-3534（交通対策課 直通）

九州地方整備局管内「道の駅」位置図



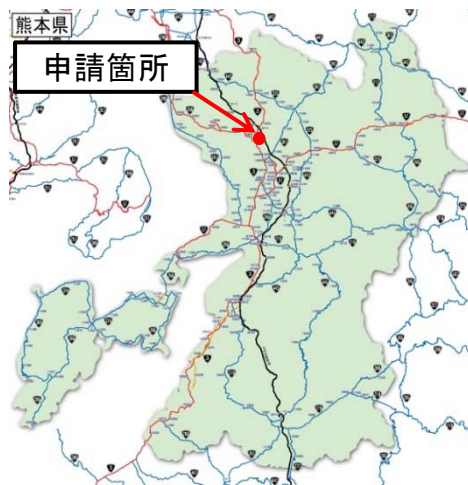
さと うえき
道の駅「すいかの里 植木」

- ◆路線名：一般県道329号
- ◆所在地：くまもとけん くまもとし きたく うえきまち いわの 熊本県 熊本市 北区 植木町 岩野 160番地1
- ◆面積および施設等
 - ・面積：8,483m²
 - ・施設：駐車場108台、トイレ18器（24時間使用可能）、公衆電話1台、屋外休憩所、情報・多目的スペース、農産物等物産館、軽食提供コーナー、ポケットパーク、観光案内所、EV充電器（H29.3整備予定）
 - ・整備手法：単独型
- ◆オープン予定：H28年度
- ◆特徴
 - ・植木地域全体の経済活性化に向けた生産者、消費者、地域団体及び観光地等の連携拠点
 - ・植木地域の農産物ブランドの発信及び販売の拠点
 - ・植木地域の次世代を担う若者による農産物の販売促進活動や地域づくりイベント等を通じた交流・育成の拠点

全景パース



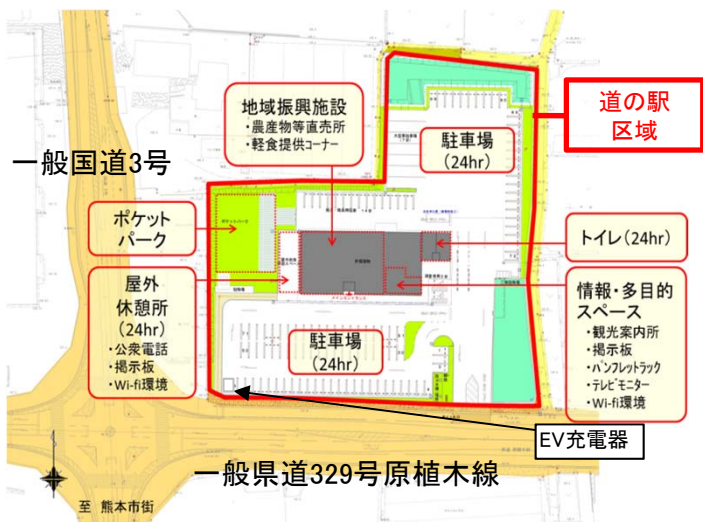
位置図



位置図



平面図



あしきた
道の駅「芦北でこぼん」

◆路線名：主要地方道 芦北球磨線

◆所在地：熊本県 葦北郡 芦北町 大字 佐敷 4 4 3
くまもとけん あしきたぐん あしきたまち おおあざ さしき

◆面積および施設等

- ・面積：3, 268㎡
- ・施設：駐車場115台、トイレ15器（24時間使用可能）、休憩所、情報提供施設
公衆電話1台、直売所、レストラン、EV充電器（普通）1台
- ・整備手法：単独型

◆オープン予定：平成28年度

◆特徴

- ・南九州西回り自動車道の開通による、地域産業の振興や福岡県・熊本市等の都市圏との地域間交流の拠点施設
- ・御立岬公園や、海水浴場など、地域の豊富な観光資源や道路・災害情報の発信拠点施設
- ・6次産業化による加工品の販売、新たな雇用の場づくりと産業開発を支援

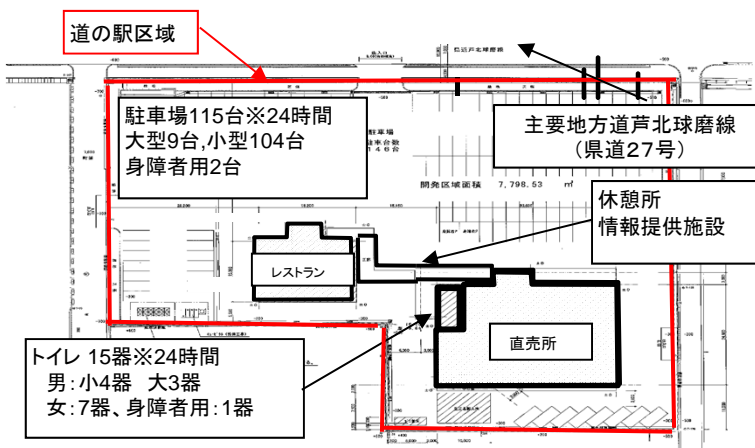
航空写真



位置図



平面図



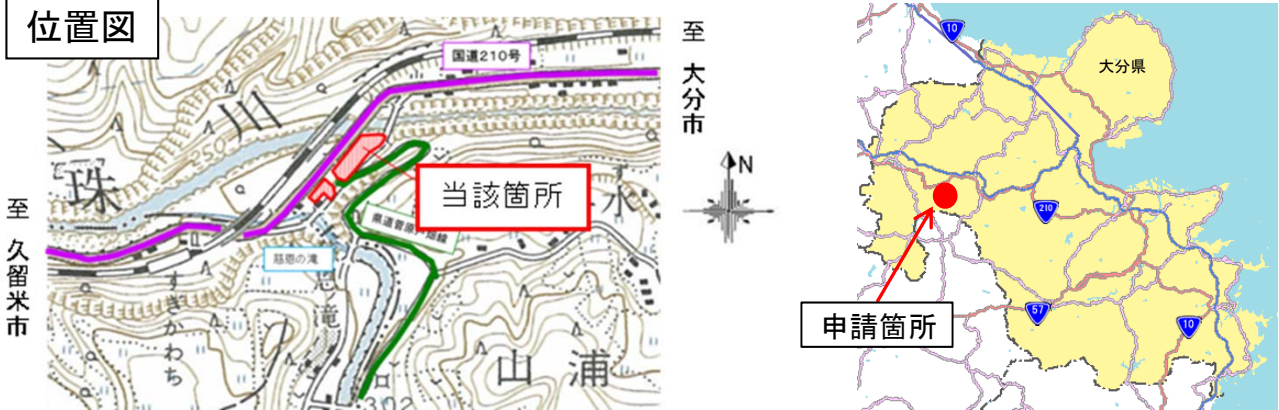
位置図



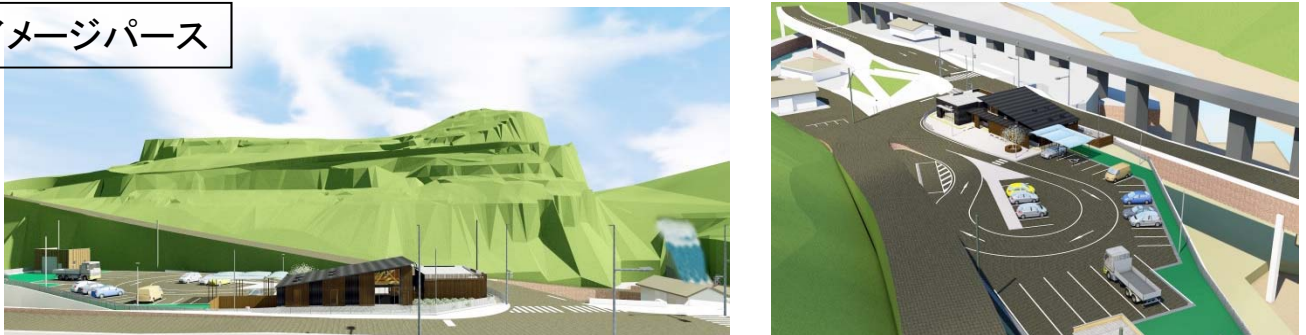
じ おん たき
道の駅「慈恩の滝 くす」

- ◆路線名：一般国道210号
- ◆所在地：おおいたけん くすぐん くすまち おおあざ やまうら大分県 玖珠郡 玖珠町 大字 山浦 618番地の24
- ◆面積および施設等
 - ・面積：4,500㎡
 - ・施設：駐車場39台、トイレ12基（24時間利用可能）、休憩室、情報提供コーナー、地域振興施設（物産館）、公衆電話1台
 - ・整備手法：一体型
- ◆オープン予定：H28年度
- ◆特徴
 - ・「名水百選」「棚田百選」に選ばれた地区から水や米を使用した商品の開発・販売の拠点
 - ・「慈恩の滝」及び上流域の地域、町内の観光拠点へ誘導する情報発信の拠点
 - ・特に冬季の積雪による規制情報発信の拠点、及びチェーン脱着が可能な待避所として利用

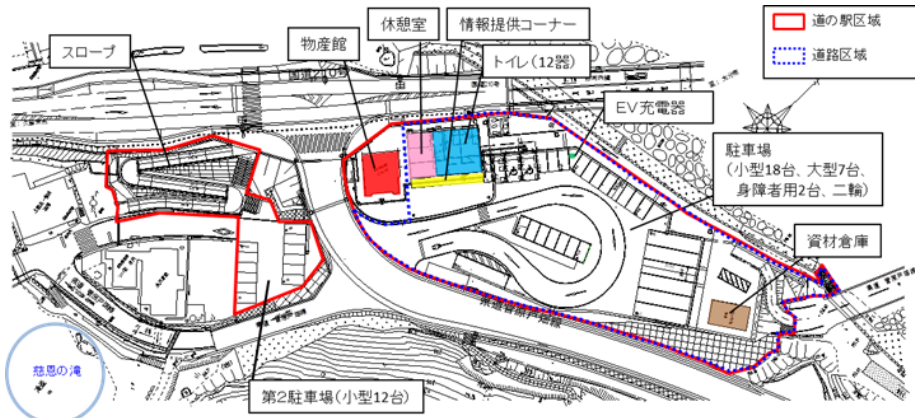
位置図



イメージパース



平面図





「道の駅」について

1. 目的

「道の駅」は、道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供、並びに地域振興に寄与することを目的としています。

2. 「道の駅」の基本コンセプト

「道の駅」とは、地域の創意工夫により道路利用者に快適な休憩と多様で質の高いサービスを提供する施設で、「地域とともに作る個性豊かなにぎわいの場」です。

3. 機能

「道の駅」は、駐車場やトイレなどの「休憩機能」、道路情報や地域情報を提供するための「情報発信機能」、地域との交流によりその地域が持つ魅力を知ってもらう「地域連携機能」の3つの機能を併せ持つ施設です。

4. 主な登録要件

(1) 休憩施設

- ・ 駐車場：道路利用者が24時間無料で利用できる十分な容量の駐車場
- ・ トイレ：清潔で24時間利用可能なトイレ、障害者用トイレも設置

(2) 情報発信施設

- ・ 道路情報、地域の観光情報、緊急医療情報などを提供できること

(3) 地域連携

- ・ 地域の歴史文化を紹介する教養施設、地域の特産品等を紹介する農産物直販所などの地域振興施設

(4) 設置者

- ・ 市町村又は、市町村に代わり得る公的な団体

(5) その他の配慮事項

- ・ 施設及び施設間を結ぶ主要経路は、バリアフリーとなっていること



熊本地震の被災地を支援する「道の駅」

■地震の発災後、被災地隣接の「道の駅」では、緊急避難者受入や被災地の救援などのため様々な支援を実施。

<事例>

- 救助基地
- 避難場所
- 食料等配給
- 被災情報発信



熊本地震

※写真提供：九州地方整備局



阿蘇大橋地区斜面崩壊(空撮)



国道443号 寺迫交差点付近



上益城郡益城町寺迫地区



阿蘇大橋地区斜面崩壊(国道57号熊本側)



阿蘇大橋地区斜面崩壊(国道57号大分側)

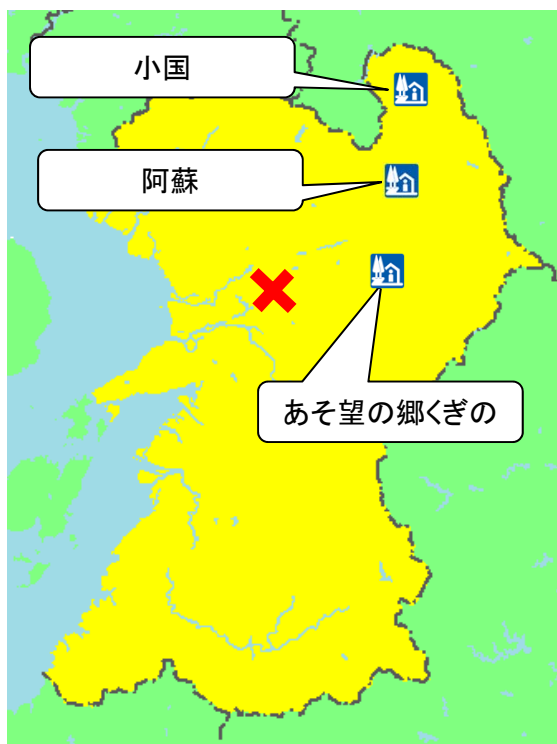


九州自動車道 緑川PA 府領第一橋落下 撤去作業



被災地を支援する「道の駅」の事例(救助基地)

■「道の駅」は、自衛隊の前線基地や被災地へ向かう支援車両や緊急車両の中継基地として活用



×平成28年4月16日午前1時25分頃
(本震M7.3)位置

自衛隊の前線基地として利用(道の駅「あそ望の郷くぎの」)



被災地域へ向かう支援車両の中継基地として利用
(道の駅「小国」)



被災地域へ向かう支援車両の中継基地として利用
(道の駅「阿蘇」)

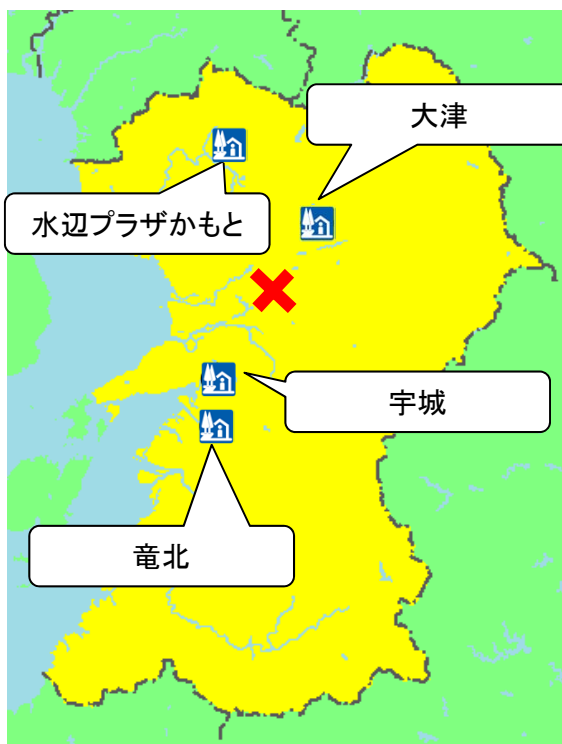


※写真提供:九州沖縄「道の駅」連絡会事務局



被災地を支援する「道の駅」の事例(避難場所)

■被災地において、余震が続くため、自宅で過ごせない方が「道の駅」の駐車場を車中泊の場所として活用



×平成28年4月16日午前1時25分頃
(本震M7.3)位置

(道の駅「竜北」)



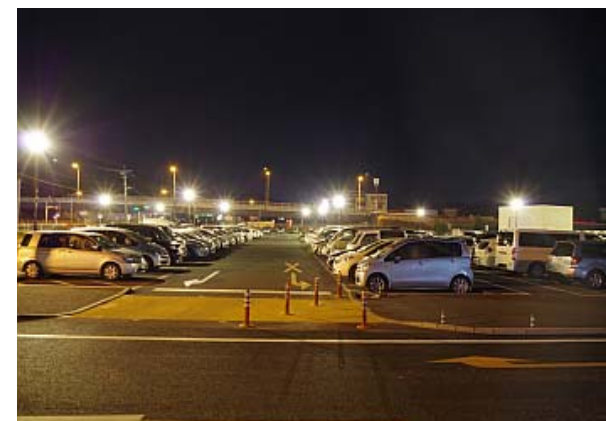
(道の駅「大津」)



(道の駅「水辺プラザかもと」)



(道の駅「宇城」)

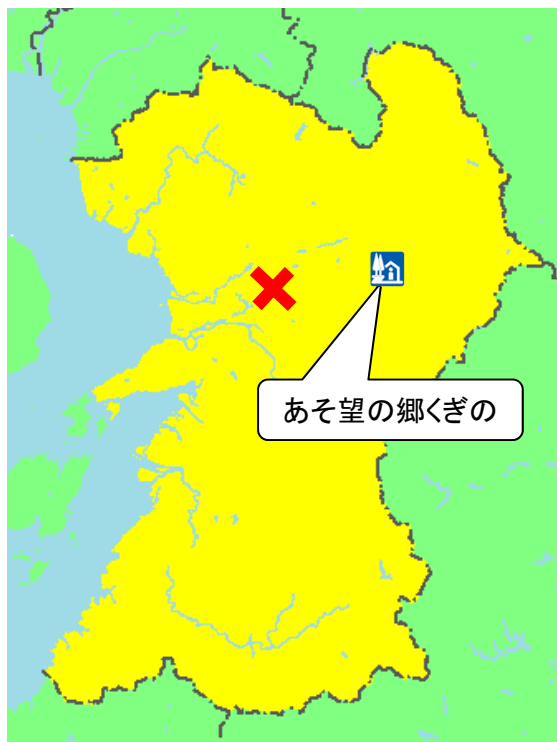


※写真提供:九州地方整備局



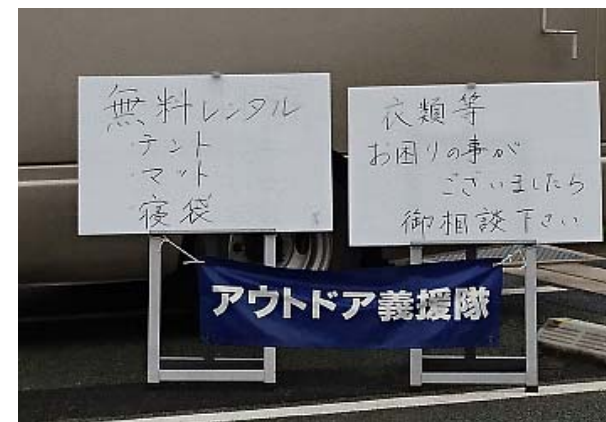
被災地を支援する「道の駅」の事例(避難場所)

■被災地において、アウトドア情報発信基地をもつ「道の駅」は、一時避難所として支援



×平成28年4月16日午前1時25分頃
(本震M7.3)位置

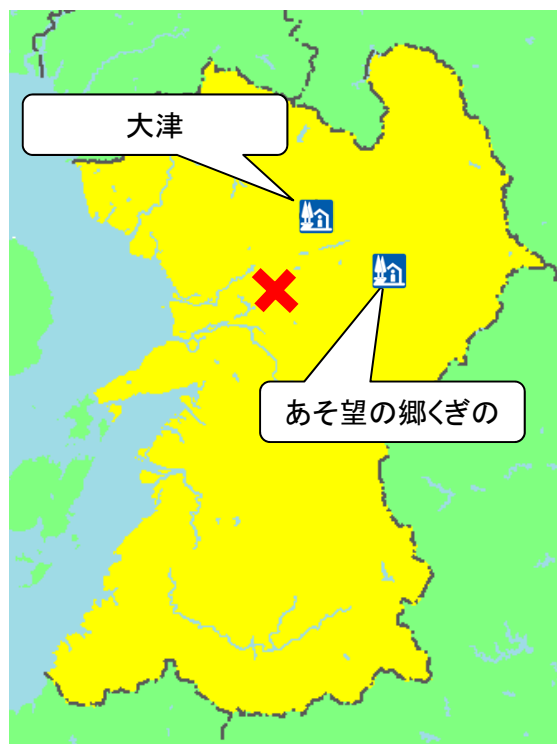
(道の駅「あそ望の郷くぎの」)



※写真提供:九州沖縄「道の駅」連絡会事務局



■被災地において、無料炊き出し、食料の配給、倒壊した住宅の応急処置のブルーシート配給を実施



×平成28年4月16日午前1時25分頃
(本震M7.3)位置

支援物資配給、無料炊き出しサービス(道の駅「あそ望の郷くぎの」)



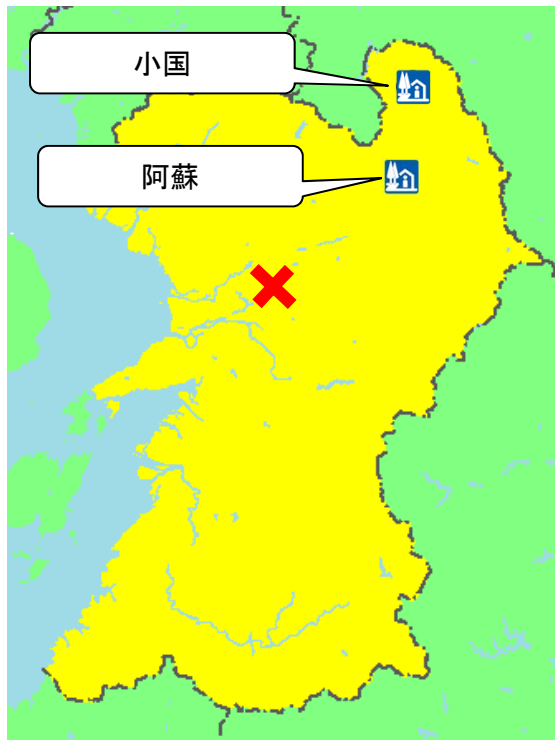
無料炊き出しやブルーシート配給を実施。(道の駅「大津」)



※写真提供:九州沖縄「道の駅」連絡会事務局



■ 広域的な地震で流通経路や生活道路が寸断される中、「道の駅」SNS等で被災箇所の情報提供



× 平成28年4月16日午前1時25分頃
(本震M7.3)位置

地域の被災箇所をフェイスブックで発信。(道の駅「阿蘇」)



道の駅阿蘇
8時間前・

4月27日の道路状況です。ご参考にさせていただきます。
(4月27日9:00現在)

【道路情報】
国道57号南阿蘇村立野付近→ 通行止
国道212号熊本・大分県境付近→ 通行止
国道325号南阿蘇村河陽→南阿蘇村阿蘇大橋→ 通行止
国道325号南阿蘇村河陽北付近地震通行止... 続きを読む

「道の駅」内のコミュニティーFMで災害支援情報を発信。(道の駅「小国」)



※写真提供:九州沖縄「道の駅」連絡会事務局